①第2期八戸市まち・ひと・しごと総合戦略に対する意見

令和4年4月30日現在

区分	基本目標	展開する施策	意見 No.	意見の内容 (議事録より抜粋)	意見の概要	担当課	対応区分	対応状況 (対応・検討の内容)
全体意見			1	・全般的に K P I は本当にこれでよいのかと感じる。事業の推進や、有効に活用して今後に繋げていくという目線で見た時に、もう少し何か違う目線もあった方がよいのではないか。【議事録P19】 ・ K P I について、本当にこれが実態なのかなと思うところがある。 5 年間の計画期間の中で、もう少し柔軟に、新しいものをどんどん入れてもよいのではないか。【議事録P20】	KPIの見直し	政策推進課	④検討中	第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPIについては、頂いた御意見を踏まえ、必要に応じ、変更・追加を行っていきたいと考えております。また、例年6月に国において閣議決定される「まち・ひと・しごと創生基本方針」や、例年12月に改定される国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の動向も踏まえたうえで、改定を行ってまいりたいと考えております。なお、国の第1期まち・ひと・しごと創生総合戦略においては、中間年(H29)にKPIの検証を行っていることから、第2期の中間年である令和4年度にも同様の検証が行われると考えられるため、国の動向を注視してまいります。
個別意見	基本目標1	【施策1】地域産業の成長・発展						
		①農水畜産業の競争力強化 ②中小企業及び小規模事業者の 経営強化と企業の立地促進	2	・企業の事業、特性を考慮して施策を講じてほしい。特に中小企業、小規模事業者について、様々な類型、分類があるので、細かくした方がよいのではないか。 ・日々の暮らしに密着した商売をやっている地域コミュニティー型、地域の特産を上手く活用して付加価値をつける地域資源型、サプライチェーンの中でいかに生産性を向上させていくかというような商売を行っている方、グローバルに海外に展開してどんどん成長・発展する企業を目指すという方々もいる。 ・一つの中小企業、小規模事業者という括りではなくて、もう少し細かく分けた形での施策を講じたほうが、より効果的なのではないか。【議事録P17】	者の特性に応じた施策について	商工課	④検討中	令和4年度中に策定予定の「(仮称)経済再生ビジョン」に おいて、中小企業・小規模事業者の振興に関する施策を検討 する予定としていることから、当該意見を参考にしながらビ ジョンの検討を進める予定です。
		③販路の拡大と八戸港の物流機						
		【施策2】雇用・起業・事業承継の促進						
		①雇用・就業の支援 ②起業の促進						
		③事業承継の促進						

区分	基本目標	展開する施策	意見 No.	意見の内容 (議事録より抜粋)	意見の概要	担当課	対応区分	対応状況 (対応・検討の内容)
個別意見	基本目標 2							(7380 18039713117)
	新しいひと の流れをつ くる	①移住・UIJターンの促進		・移住・定住の促進について、高校卒業時にSNSやアプリなどを登録してもらい、 継続して八戸市の情報を発信できるような仕組みがあるとよいのではないか。 ・若手の経営者の人たちが市から少しお金をもらって、インターンシップとして大学 移住・定住の促進に関		広報統計課	①対応済	令和2年度より、LINEを活用し情報発信を行っている「八戸都市圏ファンクラブ『スクラム8』」への登録を促すポストカードを作成し、八戸都市圏内の高校・大学・専門学校の卒業生への配布を行っております。 また、八戸市成人式において、参加者に配布される次第にも「八戸都市圏ファンクラブ『スクラム8』」の広告を掲載し登録を促しております。
			3		る事業について	産業労政課	①対応済	圏域内事業所の県内外への情報発信等の強化により、事業所の認知度や採用力向上のため、セミナー等を実施しています。 ・対応内容 令和3年度 地元企業人材確保支援事業 「情報発信力強化・採用力向上オンラインセミナー」 (令和4年2月実施 [全2回]) 【対応事業:地域事業所人材獲得等支援事業】
		②高等教育機関等との連携や若 者の地元定着の促進				学校教育課	④検討中	県では、令和4年度より、若者の県内定着を促進するため、 学生支援機構と県育英奨学金の返還を支援する「あおもり若 者定着奨学金返還支援制度※」を実施しています。市教育委 員会では、学生支援の観点から給付型奨学金の充実が望まし いと考えていることから、市奨学金のあり方について研究し て参ります。 ※県内企業等に就職する新卒・既卒者を対象に、最大150万 円の返還支援(県1/2、企業1/2 負担)
		【施策2】地元とのつながりの拡大	:					
		①地域の魅力の情報発信の充実						
		②「関係人口」の創出・拡大 ③当市を応援する企業との連携						

	+++		意見	意見の内容	** C	45714-m	4450	対応状況	
区分	基本目標	展開する施策	No.	(議事録より抜粋)	意見の概要	担当課	対応区分	(対応・検討の内容)	
個別章見	基本目標3	【施策1】安心して子どもを産み育てられる環境の整備							
الاعادديسا		①妊娠・出産・子育ての切れ目		G WYST TE HIL					
	結婚・出	②結婚の希望をかなえる施策の							
		③ワーク・ライフ・バランスの							
	産・子育て	【施策2】女性活躍の促進、多文化技	共生の	地域づくり					
	の希望をか	①女性活躍の促進							
	なえる、誰	②多文化共生の推進							
	もが活躍で	【施策3】誰もが活躍する地域社会の	の推進						
	きる地域社	①協働のまちづくり、市民活動の化	促進						
	会をつくる	②高齢者・障がい者等への支援							
		の充実、社会参加の促進							
	基本目標4	【施策1】地域における安心の確立							
		①健康寿命の延伸に向けた施策							
	住み続けた	の充実							
	いまちをか	②質の高い医療環境の整備							
	たちづくる	③防災力の強化							
	292	【施策2】拠点機能の強化と広域連携	隽の推	進					
		①交通ネットワークの充実							
		②広域連携の推進							
		③コンパクトシティの推進、空							
		き家・空き店舗対策の強化							
		【施策3】観光地域づくり・ブランラ							
		①観光ブランドの強化と誘客の		・(前回の市民委員会において、宿泊者がKPIでは関連性が見えないとの意見に対					
		推進		し、「KPIの見直しを検討する」という観光課長の発言を受け【議事録P4】)指標に	VDIの日志!	政策推進課	⊘+ A≣+±	「宿泊者数」の指標について、次回、改訂のタイミングで	
		②観光客の受入態勢の整備	4	ついて検討していただけるとのことなので、よろしくお願いしたい。【議事録P5】	KPIの見直し	観光課	④検討中	「観光施設入込客数」等に見直しを検討します。	
		③文化財等の保存・活用による							
		地域活性化 【施策4】時代にあった個性あふれる	ᇰᆊᆑ	の形成					
		①アートのまちづくり・本のま		אנוקונט					
		ち八戸の推進							
		ら八戸の推進							
								サッカー ヴァンラーレ八戸FCでは、2022シーズンから収容	
				・KPIが市内プロスポーツチームのホームゲーム来場者数(1試合平均)となってい				定員までの観客入場として試合を開催しています。また、ア	
		②スポーツ・健康まちづくりの		るが、コロナ禍で収容可能人数の半分程度しか観客を入れられない状況であることか		政策推進課	0.11-1	 イスホッケー 東北フリーブレイズ及びバスケットボール 青森	
		推進	5	ら、例えば、入場可能人数に対して何割入っているかの方が現実的な目標となるので	KPIの見直し	スポーツ振興課	①対応済	 ワッツについても、来シーズンから制限を緩和し、収容定員	
				はないか。【議事録P18】				までの観客入場とすることを検討していることから、現時点	
								ではKPIの見直しは不要であると理解しています。	
								してはないの元直のは小女であると生涯のでいるが。	
		③中心市街地活性化、陸奥湊駅							
		前地区活性化の推進							
		④地方創生SDG s の推進							
		⑤Society5.0に向けた未来技術の							
		活用による生産性向上と新たな産							
		業の創出							

	ま業 - 東州									
区分	^{事業} 事業名 No. 1	思兄 No.	意見の内合 (議事録より抜粋)	意見の概要	担当課	対応区分	対応・検討の内容)			
全体意見			・KPIだけでは評価しきれない、件数よりも中身が大事という部分もあるので、KPIのあり方とか計り方について、何かもう一歩前進できればよいのではないか【議事録P26】 ・KPIのあり方について、よくなっている場面をうまく表現できるような方法を探して、それを強く打ち出していければいいのではないか。【議事録P27】 ・KPIの指数がこれでよいのかということと、数字だけでは見えない部分があるので、それをどう市民の方に評価してもらったらよいのかというところは、やり方だと思うので、よろしくお願いしたい。【議事録P27】	各事業のKPIについて	政策推進課	①対応済	委員御指摘のとおり、KPIのみで事業の真価を評価するのは難しいところだと考えており、審議の際にお示しする会議資料には、KPIだけでなく、交付金事業の概要と実績も掲載しております。 委員の皆様におかれましては、KPIは客観的な評価・進行管理指標として活用していただくとともに、KPI以外の部分に関する事業内容等も含め、事業全体の成果について審議のうえ、御評価・御意見等をお願いいたします。また、新規事業を検討する際には、市民の皆様に事業の成果等がお示しできるよう、KPIの内容を検討してまいります。			
個別意見地	方創生推進交付金	1								
	1 パ戸都市圏の食ブランドを活かした広域連携に よる稼ぐ力強化事業									
	2 八戸スポーツビジネス創生事業									
	八戸産ぶどうを活用したワイン産業の創出によ 3 る地域経済活性化事業	2	ワインの生産量が増えたら、販売場所を市民の人がある程度把握できるようなア ピール方法を、八戸市としても考えた方がよいのではないか。【議事録P14】	八戸ワインの市民への 周知について	農業経営振興センター	4)検討中	販売場所の周知は各ワイナリーがホームページやSNS等で行っておりますが、店頭での品切れの心配もあるため、どういった形の周知方法がよいか、ワイナリーと協議しながら検討してまいります。			
	4 はちのへ空き家再生事業									
	5 はちのヘマチナカ活性化プロジェクト									
	6 八戸AIデータワーク推進事業									
地	方創生拠点整備交付金	1	1							
	7 蕪島エントランス整備事業									
	8 多賀多目的運動場スタジアム照明整備事業									